

鈴嶽神社 秋の例大祭 瀬觴の舞奉納

令和元年10月13日午後2時
鈴嶽神社にて

この度は、10月12,13日と猛烈な台風19号が、福島県にも大量の雨を降らせ、この、伊達市でも甚大な被害が出ました。大変な被害にあわれた方々には、心よりお見舞い申し上げます。

幸い、石田地区では、心配された石田川の氾濫もなく、(ぎりぎり水が上がりませんでした)多少のかけ崩れはあちこちで、ありましたが、生活に支障をきたすような事例は少なかったようでした。そこで、神社の役員さんたちの相談で、祭りは、午後1時半から行うこととなり、瀬觴の舞も無事行われました。

このおどりは、子どもたちが、1週間前から、夜7時から、交流館に集まり練習してきたものです。そして、今年は、全員の着物、袴たすきなど、すべて新品でそろっています。これは、民俗芸能を伝承するふくしまの会というところの協力をえて、揃えられました。ありがたいことです。







今年は暑い所16名の中、小学生が踊ってくれました。ご苦労様でした。